

令和4年3月27日

逗子市議会議員一般選挙

選挙公報

逗子市選挙管理委員会

執行

誰一人孤立しない地域作り 財政的に自走できる自治体へ 未来につなぐ平和教育

■行政改革 取り組んでいます

- ・人口減少を視野に成長から成熟型社会へ
- ・歳入増加策を提案し、次世代負担を軽減
- ・別荘税等の導入で税負担の公平性を提案

■福祉政策 取り組んでいます

- ・急増する単身高齢者世帯に対応する生活現場の福祉
- ・老障ケアや孤立死を防ぐ地域福祉の拡充
- ・子育て・介護・ヤングケアラーの現場課題を解決

■平和・教育 取り組んでいます

- ・池子米軍基地内の新整備計画に反対
- ・思いやり予算等池子米軍基地に関する情報公開と
全面返還運動へ
- ・憲法・旧教育基本法の理念に則った平和教育を

【プロフィール】

1969年生まれ。逗子中学校、市立横浜渡辺高等学校、横浜大学文学部東洋文化学科卒業。東京エレクトロロン機、朝日ケルマ、不動産会社勤務。福祉クラブ生協、介護職員、子育て支援(2014年〜2016年)担当。市地産物取引所、三級ファイナンシャル・プランニング技能士、登山ガイド。

推薦します

- 早稲田ゆき(衆議院議員)、呉東正彦(弁護士)、
磯野 昌子(認定NPO協会の理事)、原口 洋子(元逗子市議)

http://snemoto.kanagawanet.jp



根本さとろ

無所属

政局を地方自治に持ち込ませない!

コロナ禍・横浜自然災害の最中に国会議員の選挙活動が継続し、期前選・解散選を繰り返すことが、今の逗子市政には必要だと每位1人、選挙のたびに無所属をうたい、改選や総選挙による選挙活動をし、選挙のたびに改選を繰り返す議員では、市民の力を奪う(市政はできません)。

被爆2世として、平和で安全な暮らしを守る政策の先頭に立ちます。とくに、頻発自然災害対策の視点を何事にも取り入れます。

市民の人生設計に寄り添う品格あるまちづくり

- ・子育て・介護・高齢者・子育て支援
- ・子育て・介護・高齢者・子育て支援
- ・子育て・介護・高齢者・子育て支援
- ・子育て・介護・高齢者・子育て支援

福祉・教育

- ・福祉・教育・子育て支援
- ・福祉・教育・子育て支援
- ・福祉・教育・子育て支援
- ・福祉・教育・子育て支援

まちを大のりかつ横断的にとらえて、放置されてきた課題の条例制定・制定や政策推進に尽力します。

市の雇用と財政

- ・市の雇用と財政
- ・市の雇用と財政
- ・市の雇用と財政
- ・市の雇用と財政

逗子高等学校卒業、横浜国立大学 卒業(大学修了)(工学修士) 専修大学法科大学院 修了(法務博士)
逗子市 株式会社 勤務、逗子市 株式会社 勤務(研究員)
衆議院議員事務所 選挙区担当秘書



朝倉えみこ

無所属

逗子は三方を山に囲まれた緑豊かな町。元日本代表アスリートとしての経験を活かし、スポーツに親しみ、山の整備を通じて、安全に暮らせる町をつくりたい。

「海と山の町、逗子」へ。スポーツと観光の推進

主催大会ジュニアトレイルランでは6年間で2000名以上が参加
観光庁長官賞受賞

海だけでなく山に目を向けると逗子は通年楽しむことのできる町に！マリンスポーツに加え、身近なスポーツが楽しめる環境を整備。道迷い防止の地図作成など情報発信を増やし、来訪者にもやさしい町へ。

山を活用した、子育てや教育活動

コロナ禍で行き先のない子どもたちへ「トランザン」を実施。逗子高校・逗子高校では「トレイルランニング学習」を5年実施。
スポーツSport in Lifeアワード優秀賞受賞

アウトドアでの教育と登山遊びを通じ、土地愛を養い、防災意識を高める逗子ならではの子育てを実現。

山の防災を強化し、避難道の確保と維持管理

市内ハイキングコースの整備
逗子市協働事業に認定
16年より実施(約100回以上)

災害時には山に登って避難する必要があります。山道整備や防火の育成、定期的な巡回で、目が届くなどの危険を早期把握し、安全なまちづくりを目指します。

宮地 藤雄

78年11月30日逗子生まれ。
成城大学文学部卒業。妻の故郷、逗子市久木に移住し9年、17年より市民協働事業として山を切り口に逗子の魅力を発信し続ける。妻・子(3歳)・娘(1歳)の4人家族。



みやち 無所属 43歳

逗子ならではの豊かさ！
気候変動と人口減少のリスクに
逗子の魅力の最大化で挑みます！

- 環境 気候変動に伴う避難困難4地域の解消を地産と緑の減災対策グリーンインフラ拡充をポータル舞う流域の拡大を地域を破壊する乱開発の阻止
- 福祉 あらゆる人が持てる能力や個性を發揮できるハリアフリーを超えたユニバーサル社会を
- 教育 逗子で育つ子どもたちに自然とのふれあいと幸せの原風景を
- 文化 確立化する文化施設の再生と収益化を市民・行政・議会による自治共創の姿を
- 非戦 戦争の選択はない世界27カ国非武装防衛各地域との共創を

一級建築士・デザイナー

30年来の市民活動 完全無所属・無党派

1963年(昭和38年)逗子生まれ逗子育ち
三井建設(株)設計部を経て建築設計・デザイン事務所を設立し主宰
資格：一級建築士、管理建築士、
緊急危険度判定士、防災・消火・他
責任：ボイスカウト逗子第一団副団員
元逗子児童 選挙委員候補か
職歴：国内外のデザインコンクールや
建築設計競技と受賞12作品

市民活動の原点、街なかでの活動を重視。
新規94活動は自己最多。3期12年で
237活動に従事。1.74kmの緑地等を創・再生、乱開発から守りました

WEB http://www.matsumoto-hiroshi.net/



松本ひろし

無所属

高齢者や障がいのある方が
安心して暮らせるまちへ

- ◆子育て・教育環境の充実
保育所規模児童の解消等
- ◆財政運営の健全化・効率化
自治体間広域連携の推進等
- ◆災害・防災対策の強化
風水害・土砂災害対策の強化等
- ◆介護・地域医療の充実
健康寿命の延伸・医療費の抑制等
- ◆魅力あふれるまちづくり
東逗子・小坪地域の活性化等
- ◆環境との共生
脱炭素社会の実現を目指す等

1970年代プロフィール

1970年2月14日生まれ A型 52歳
逗子小学校卒業、逗子中学校卒業、私立横浜商工高等学校卒業
(有)看板屋店主
逗子市商工会青年部長・逗子市青年会議所理事
逗子ロータリークラブ会長・逗子小PTA会長・逗子中PTA会長
市PTA連絡協議会会長・逗子市消防団員 現在3期目
所属党派 市民クラブ
副議長、基地区域特別委員、予算・決算特別委員
議会議長特別委員、教育民生常任委員、常務特別委員
家族構成:妻と長女(大学生)・次女(高校生)・長男(中学生)



たけもと 無所属・52歳

Keiko Sato policy
さとろ恵子の
重点施策

- 安心、安全な、そして逗らしい豊かな自然を生かした街づくり
- 高齢者対策
- 空き家対策
- 子育て支援
- 財政の監視

Profile

逗子生まれ。逗子育ち。
双葉保育園、久木小学校、久木中学校、県立横浜東高等学校、共立女子短期大学 卒業。
丸紅株式会社勤務、その後食品会社を営む。
2018年 逗子市議会議員当選



さとろ恵子 無所属

市民目線
代表議員

コロナ禍による変化への対応

- ・失われたコミュニティの再構築
- ・若い世代の輸入需要を呼び込むチャンス

市民感覚を持った物差しで行政をチェック

- ・年間24万円支給される政治調査費を全額返還(任期中実績)
- ・経営者の視点から行政の無理、無駄を削減

地域防災力の強化

- ・国土強靱化地域計画を推進
- ・防災拠点の複合化とデジタル化

フードロス削減

- ・具体的に削減するためのガイドライン作成
- ・フードバンクの推奨

思いやりと行動力

いいやま主プロフィール
1968年2月生まれ 54歳 中年
学歴●横浜高校、明治学院大学経済学部卒業
職歴●元旅行代理店勤務、元コンビニ店長、飲食店経営
地域活動職歴●元民生委員児童委員、元青少年指導員、元少年補導員、元逗子1丁目自治会長、元逗子市選挙区議員、元地域防犯委員、元逗子環境会議、元産業廃棄物減量推進委員など



いいやま 無所属の会

首都圏初の
エコツーリズムの町へ

逗子の自然と文化を守り、
将来に繋ぐ新しい産業が必要ですよ

私は37年間「山と溪谷社」で編集に携わり、日本だけでなく世界中の人と自然の共生をテーマとした地域振興の成功例も失敗例も見てきました。こうした経験から私は逗子市こそ首都圏初のエコツーリズムの町にふさわしいと確信しています。

逗子には海と山の豊かな自然、あまり手が付けられていない文化遺産、史跡があります。桜山やハイランド、披露山、大崎公園の山歩きや逗子海岸から望む相模湾や富士山の眺めは、特に朝日や夕暮れ時は、筆舌に尽くせません。また、市民の皆様熱心な文化活動も将来に繋げなければなりません。私には自然と人の共生をテーマとしたエコツーリズムを逗子の新たな産業に育てる具体的なプランがあります。

皆様の先頭に立って全力を尽くす覚悟です。



小日向孝夫

えびさち子
笑顔かがやく街へ
エブリデイえがち!

- 地域の防災・減災力強化
地震、台風、崩落事故など、自然災害から市民を守ります。
- 「共生共創」の街へ
災害時、ベトと共に避難できる社会基盤をつります。
- 豊かな逗子の自然を未来へつなぐ
私を育ててくれた海や山、すばらしい自然を守ります。
- 誰もが安心して暮らせる街へ
小さな声に耳を澄まし、毎日、市民相談に全力を尽くします。
- SDGs(持続可能な開発目標)のモデル都市をめざします。

逗子公明党の実績

- ・子育て世代へ10万円の給付を「全て現金支給」と市長に要請し実現
- ・3日目のクワンシズを早期に実現
- ・相次ぐ新事業に対して、国・県と連携し、復旧の早急な対応を実現
- ・配膳中の中学校給食を実現し、子どもに「温かい給食」を提供
- ・全ての子どもに授業を続けるオンライン環境を整備。小・中学生に一人一台のタブレットを提供
- ・同性パートナーシップ証明書を交付
- ・「生活の困窮」問題への支援を拡大。小・中学校の保健室にて生理用品配布開始
- ・「スマートタクシー」(路線バスに代わる交通手段)の導入に向けた実証実験を実施

えびさち子プロフィール

山崎 三浦のぶひろ
フジテレビ
山内 洋子
平井 美
長島 敬幸
樋口 大より



えびさち子 無所属

投票日3月27日(日)

午前7時～午後8時

◎投票所整理券をお忘れなくお持ちください。

(紛失等された場合でも投票はできます。)

◎逗子市外に住所を移された方は、今回の投票はできませんのでご注意ください。

大切な選挙です 必ず投票しよう!

期日前投票のご利用を

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票できない方は、
期日前投票をご利用ください。

3月21日(月)から26日(土)までの期間 (祝日・土曜日も含みます)、毎日午前8時30分から午後8時まで、市役所1階
市民ホールで行っています。

※病院、老人ホームなどの指定施設に入院、入所中の
場合、仕事等で一時的に市外に滞在している場合は、
不在者投票が利用できます。